ゆきわり草

(公社)新潟県理学療法士会ニュース　No.182

発　行　日　　平成30年３月20日
発行責任者　　佐藤　成登志
会　員　数　　1,481名
事　務　局
公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局
新潟市中央区南笹口1丁目1番38号
コープオリンピア笹口303号
電 話　025－250－7660
FAX　025－250－7661

2017年度を振り返って

公益社団法人　新潟県理学療法士会
会長　**佐　藤　成登志**

会員の皆様方、今年度は皆様方にとってどのような１年だったでしょうか。皆様には、日頃から士会活動へのご理解とご協力を頂き、深く感謝しております。

本士会は、2017年度から大きな組織編成を行いました（2017年度定期総会資料45頁）。業務内容に沿った名称変更や部局の整備を行い、各部局が掲げた目標に向かってアクションプランを進めてきました。また、ブロック運営委員会や障がい児・者支援委員会等を新規に加え７つの委員会の整備を行いました。2017年度の事業計画では、４つの重点課題項目を挙げました。①ブロック別活動の構築と実施、②地域包括ケアシステムに向けたシステム作りの促進、③会員のニーズに沿った士会事業の促進、④災害対策システムの構築です。

特に、ブロック運営委員会により、長年課題であった上越・中越・下越ブロック別活動が、具体化して少しずつ前進しました。ブロック長を中心とした各ブロックの会員の皆様のご尽力のおかげだと思っております。感謝申し上げます。また、災害対策委員会においては、災害時に対応できるガイドラインの作成やブロック別での講演会を実施して頂き、災害リハビリテーションに対する会員への啓発を促しました。今後も継続して実施し、災害発生時に迅速な活動ができるシステム構築を行っていきます。

地域包括ケアシステムに関係する事業は多岐に渡りました。2015年度に発足された新潟県リハビリテーション専門職協議会により２年間継続して新潟県地域医療介護確保基金を頂き、研修会を開催しました。また、県高齢福祉保健課との関連事業として３市（新発田市、胎内市、十日町市）のモデル事業として地域ケア個別会議に助言者として参画させて頂きました。さらに、集いの場等で介護予防事業に関わるリハ専門職が統一した対応ができるための地域包括ケアマニュアルを作業療法士会、言語聴覚士会との共同作業により作成しました。

上述した以外にも、各部局が精力的かつ継続的に事業活動を行ってきました。２か月毎の定例理事会では、５時間にもおよぶ熱い討議が行われています。理事・監事・相談役およびブロック長、委員会代表の皆様方の理学療法（士）を思うマインドは、必ず形になるものと信じています。

しかし、重点課題項目である会員のニーズに沿った士会事業ができているかは疑問です。会員のニーズを把握し、会員のための事業展開が必要です。「会員で良かった」と思って頂ける双方的な意見交換ができる士会運営を目指したいと思います。

2017年度を振り返り、また来年度に向けて、本士会が、理学療法（士）がさらなる次のステージに進めるように尽力していきたいと思います。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

目　　次

2017年度を振り返って…… 1
職場紹介…… 2
リレーエッセイ…… 4
学会・研修会参加記…… 5
平成29年度第４回理事会議事録…… 6
学術局生涯学習部だより…… 7
事務局ニュース…… 8
マルチ商法等にご注意ください…… 10
広報部ニュース…… 10
編集後記…… 10

職場紹介１

ながたクリニック

当院は平成29年10月６日に開院しました。できたてほやほやのクリニックです。ビックスワン近くに位置し、大きなクリニックとなります。

整形外科、皮膚科、リハビリテーション科の３つの標榜からなり、整形外科医１名（リハビリテーション医と兼務）、皮膚科医２名、リハビリテーション科は、PT３名（うち１名非常勤）、OT１名の体制です。

①正確な診断による迅速な治療②症状緩和・病気予防による生活の質向上③待ち時間と医療費の削減　を基本理念とし、診療を行っています。期限内に症状を緩和させ、生活の質向上を図るために、原則１患者につき２単位の完全予約制で、運動器リハビリテーションを実施しています。約200㎡規模である、広いリハビリ室で、レール式免荷歩行装置（県内初導入）やレッドコード、G-SES（ベルト電極式骨格筋電気刺激療法）等の機器を併用しながら、運動療法・徒手療法に力を入れています。

現在は、運動器疾患が中心ですが、脳血管障害の患者様も安心して利用できるような環境作り、地域の方の健康増進のみならず、病院を退院された後の外来リハビリに力を入れていきたいと考えています。

外来に来られる患者様は、“リハビリ＝痛くて辛いもの”というイメージを持っている方がまだ多い印象を受けます。当院では「楽しくハッピーに」をモットーにどこまでも患者ファーストの関わりを大切にしていきます。

随時、見学を承っております。いつでもご連絡ください。お待ちしています。

職場紹介２

よ　し　だ　病　院

当院は新潟県の最西端、ヒスイの産地、世界ジオパークに認定された、糸魚川市にある病床数60床の整形外科・リハビリテーション科の専門病院です。平成３年に開設して今年で27年目を迎えます。

糸魚川市の病院は、当院と基幹病院である糸魚川総合病院さんの２軒のみです。また周辺地域へのアクセスが悪いため、当院には糸魚川地域の整形外科疾患の患者様が多く来院されます。

当院のリハビリの対象ですが、骨折の保存療法や変形性骨関節疾患等の慢性期疾患の患者様に携わることが多いです。

当院のスタッフは理学療法士５名、リハビリ助手１名の計６名在籍しています。併設の介護老人保健施設ケアポートよしだは作業療法士４名が在籍しており、糸魚川地域のリハビリを包括的に支援しています。

スタッフの運動に対する関心は非常に高く、登山、サーフィン、スノーボード等、風土を活かしたスポーツをやっている人が多いです。また部署内に登山サークルがあり、シーズンには雨飾山や明星山等の糸魚川地域周辺の山々に挑んでいます。

こんな職場ですが、これからも糸魚川地域で、よりよいリハビリが提供出来るよう、スタッフ一同頑張って参りたいと思います。

リレーエッセイ 1

「最近のマイブーム」

南魚沼市民病院　リハビリテーションセンター　**北　村　ひかる**

最近のマイブームは、登山です。今はやりの山ガールブームに影響され(？)、昨年から始めました。私が働く南魚沼市民病院のある魚沼地域は、自然豊かで越後三山や苗場山、巻機山など、登りごたえのある山が沢山あります。以前は、「なんでこんな険しい道を上ったり、下ったり…苦しいだけじゃないか…」と、苦しいイメージしかなかった登山ですが、昨年登った湯沢平標山の山頂の景色に感動し、「また登りたい！」と思うようになりました。まだ登っていない山が沢山あるので、2018年まずは魚沼地域の多くの山に登る事が目標です。

また、南魚沼では、春・夏頃にグルメマラソンや山岳マラソンなどが開催され冬はスキー・スノーボードが楽しめます。昨年、私もグルメマラソンと山岳マラソン（歩こうの部）に参加し汗を流しました。運動後のご飯、お酒はとても美味しかったです。ぜひ、体を動かしたい方、美味しい食事・お酒を堪能したい方、南魚沼へ遊びに来て下さい。

次回は、長岡西病院の佐藤みやびさんです。

リレーエッセイ 2

「私の大好きな陸上競技」

介護老人保健施設　越南苑　**鈴　木　　悠**

私は小学生の頃から陸上競技が好きで小学生では走り幅跳びを行い、中学生からは長距離に転向し、現在の理学療法士の職についてからも、職場のクラブに入ってマラソン大会などに出場しています。今まで部活動などで走ることも楽しかったですが、仲間のみなさんとレースやリレーマラソンに一緒に参加することで、より一層陸上競技が好きになりました。個人個人の走ることの楽しさを話したり、同じレースに目標を合わせての練習、和気あいあいと楽しく走ったり、人と人との繋がりができることがとても魅力的だと感じるようになりました。

長距離を走ることは苦しいこともありますが、自分自身で走ることの楽しさを探して見つけていけることが魅力の一つだと思います。一人で黙々と走る、景色を楽しみながら走る、仲間の人と一緒に走る、それぞれの楽しみ方で何でも良いと思います。ぜひ皆さんも走ることの楽しさを見つけてみませんか？

次は魚沼基幹病院の大津友樹さんです。よろしくお願いします。

学会・研修会参加記

【第26回新潟県理学療法士学会へ参加して】

新潟リハビリテーション大学　理学療法学専攻　**木　村　和　樹**

昨年10月28・29日の２日間にわたり、朱鷺メッセで開催された第26回新潟県理学療法士学会に参加して、２年のゼミ学生と行った研究の一部を発表させて頂きました。

初めて新潟県理学療法士学会に参加しましたが、教育講演・市民公開講座や新人教育プログラムが充実しており、新人からベテランの理学療法士、地域の方にとって有意義な学会でした。本県学会では新人教育プログラムも組まれており、新人の理学療法士も多く参加されていたのが印象的でした。また、本学の学部生も多く参加され、学生にとっても貴重な体験であったと思います。

最後に、学会の準備委員会、企画運営をして頂いたスタッフの皆様に感謝しております。次回の燕三条で開催される第27回理学療法士学会も楽しみにしております。

各種車椅子・座位保持装置・ベッド・コミュニケーションエイド
福祉機器・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修
㈱ G・T・B (オーエックス新越)
〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通2-28-27
TEL 0250-25-2626　FAX 0250-25-7710
http://www.gtb-niigata.jp

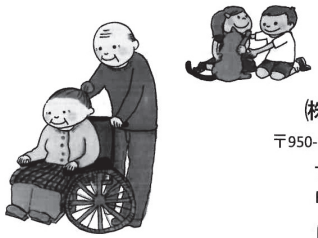
D.M.S ㈱デムス
住宅機器・福祉器具・障害器具等販売
NISSINの車椅子
メーカー直　PARAMOUNTのベッド
エンゼルの看護用品
〒940-0056 長岡市呉服町2-2-15　TEL 0258-35-5915

HII 看護リハビリ新潟保健医療専門学校
厚生労働大臣指定理学療法士養成施設・看護師養成所
〒950-0086　新潟市中央区花園２-２-７
TEL:025-240-0003　FAX:025-241-6655
URL: http://www.hi-college.ac.jp

有限会社 長谷川義肢製作所
〒951-8124 新潟市中央区医学町通り1-44
電話 (025)223-3630
FAX (025)222-2750

全てはお客様の笑顔のために
まごころ印刷の
株式会社タカヨシ
帳票
発送代行
ラベル・シール
WEB・デジタル
■本社・工場
〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地1丁目3-21
TEL(025)381-2000㈹
医療関係印刷物はタカヨシで http://www.takayoshi.co.jp

水治療法機器　運動療法機器　作業療法機器
電気療法機器　入浴装置　ADL用品
KMK 源川医科器械㈱
本　　社 新潟市中央区東中通2番町279番地 ☎(025)229-7766
長岡営業所 長岡市稲保4丁目720番6号 ☎(0258)22-6711
上越営業所 上越市春日山町3-18-54 ☎(025)525-2521

義肢・装具・車いす・インソール
ご相談、ご用命は弊社にお任せください。

㈱田村義肢製作所
〒950-1151 新潟市中央区湖南21-11
TEL：(025)281-0303
FAX：(025)281-0339
田村義肢 検索

平成29年度
公益社団法人　新潟県理学療法士会
第４回理事会議事録

日　時：平成30年１月20日（土）　13：00～17：00
場　所：新潟県理学療法士会事務所
出席者：佐藤(成)、中山、五十嵐、深川、郷、風間、堀川、小林、大野、棚橋、上路、高鳥、田中、立石、飯田、柳、松林、大島、高井
監事　太田、佐藤(雅)　　相談役　小林

議　題

１．議　案
　①平成29年度12月１月各部事業報告
２．協議事項
　①平成29年度各部局今後の予定について
　②平成30年度事業計画(案)
　③平成30年度予算(案)
　④その他

1.①各部局平成29年度12月から１月までの活動報告
2.①平成29年度今後の活動

（事務局）
・規定集は製本しないでホームページに掲載
　理事、監事、等には規程・細則を印刷して配布
　（理事会承認）
（厚生部）
・２月11日のブロック懇親会への補助　２万円仮払いで補助　それ以外は会費
　参加者多くお願いしたい　（理事会承認）
（財務部）
・本年度事業並びに会計監査　４月７日（土）
（広報部）
・ロゴの商標登録について１月22日タカヨシと検討予定
（生涯学習部）
・関ブロの担当者会議に参加
　平成33年から新システムになることはほぼ決定
　OJTについてアンケートを取る予定
　リハ医学会に外部評価を依頼
・会員1,500名の内、新プロ終わっていない人は300名いる。この方々に新生涯学習システム導入にあたり今までのポイントがリセットされる旨の広報が必要。また、経験年数の多い方にも同様な広報が必要。　（理事会承認）
（学術誌部）
・メディカルオンライン　７論文ダウンロード
・助成金を出した方については、論文にその旨記載して頂く。　（理事会承認）
（スポーツ活動支援部）
・３月18～21日　水球のコンディショニングサポート
・協会よりスポーツ理学療法事業（オリンピック・パラリンピック）に関する人材の推薦に関する依頼あり。
（地域包括ケア推進部）
・新発田市のケア会議の前段に、新発田市より見学する専門職向けの研修会を行う予定。各職種２～３名。
・「地域包括ケアマニュアル」県士会ホームページに掲載済み（OT、ST士会も同様）
・新潟県訪問リハビリテーション実施施設便覧（第２版）の完成。県士会ホームページに掲載済み（OT、ST士会も同様）
（就業支援部）
・休会者　139名
（保険部）
・協会よりFAX通信
・診療報酬研修会　３月17日　参加予定
（渉外部）
・介護報酬研修会および診療報酬研修会をサテライトとして県内開催　連盟主催　県士会共催
　新潟（看護リハビリ新潟保健医療専門学校）３月25日
　長岡（晴陵リハビリテーション学院）　３月21日
　両日とも９：00～16：00　（理事会承認）
（表彰委員会）
・協会賞　平成31年度　小林量作先生を推薦
　（理事会承認）

2.②平成30年度事業計画（案）

（会長）
・都道府県士会強化で２月に会議あり、中山副会長、高鳥学術局長が参加
（総務部）
・理事会年６回　総会は６月10日、17日、24日で検討（研修会と同日開催）　（理事会承認）
（厚生部）
・３ブロックで懇親会。一人1,000円程度の補助を予定。　（理事会承認）
（広報部）
・SNS活用の検討
・ロゴ　商標登録の手続き　（理事会承認）
（生涯学習部）
・県学会　11月17日、18日
（学術誌部）
・一般演題に動画を使いたい。動画のセッションを

設置等も検討。準備委員と相談。
（スポーツ活動支援部）
・障がい者スポーツ活動の体験
・スポーツ活動の調査　　アンケート調査実施
（理事会承認）
（地域包括ケア推進部）
・基金事業での人材育成プログラム
・学会でのブース設置　　（理事会承認）
（就業支援部）
・県学会での管理者研修（いままでの初級研修とは別もの）
現在管理している人を把握して参加してもらう。
今後どのようにしていくかの検討必要。
（理事会承認）
・管理者研修（上級）　e－ラーニングでとることができる。（８時間）
（公益事業部）
・高校生の見学について　県士会からは募集しない。
各施設での対応と実施報告をお願いする。
・介護予防キャンペーン　７月15日　ブロック事業として３か所で開催　　（理事会承認）
・市民公開講座　小林量作先生
（保険部）
・診療報酬改定について　Q＆A対応　まとめたものをホームページに掲載　　（理事会承認）
（渉外部）
・政治活動、連盟活動の広報　　（理事会承認）

2.③平成30年度予算（案）
・各部局で予算審議
・修正案を財務へ提出

2.④その他
・管理者ネットワーク
全施設にFAXで文書を出し、理学療法科の責任者名・等を把握し、管理者研修会の実施に繋げる
（会長名で）
・田中まさし事務所新潟県幹事
佐藤会長　事務担当　連盟　小川先生

次回理事会　平成30年３月４日（日）10：00～
新潟県理学療法士会事務局

以上

学術局生涯学習部だより

学術局担当　**髙　鳥　　真**

会員の皆様には平素より学会・研修会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

2018年も３ヶ月が経過しようとしています。２月に入ってからは記録的な寒波による大雪に見舞われ、通勤等にご苦労された方も多いかと存じます。３月に入り春間近というところでしょうか。

さて、第27回新潟県理学療法士学会準備委員会では開催に向けて鋭意準備を進めているところです。小黒孝夫大会長はじめ準備委員の方々により、セミナー講師の選定が概ね終わりました。

会　　期：平成30年11月17日（土）・18日（日）
会　　場：燕三条地場産業振興センターリサーチコア
学会テーマ：「理学療法は住民のもの～手をつないだ連携～」
大　会　長　小黒孝夫先生（厚生連三条総合病院）
準備委員長　目崎　保先生（岩室リハビリテーション病院）
準 備 委 員　富所和美先生（三之町病院）、小海努先生（富永草野病院）、
松宮健二先生（済生会三条病院）、金子一雄先生（燕労災病院）
プログラム　特別講演　　備酒　信彦　先生（神戸学院大学）
運動器セミナー　　林　　典夫　先生（運動器機能解剖研究所）
内部疾患セミナー　　森下慎一郎　先生（新潟医療福祉大学）
神経系セミナー　　調整中
シンポジウム、ミニレクチャー、一般演題発表、新人研修、管理者向け研修、連盟企画研修、機器展示、新人歓迎会　など
市民公開講座　　小林　量作　先生（新潟医療福祉大学）

例年に増して非常に中身の濃い学会になりそうです。会場は初の県央地区での開催となり、燕三条駅より徒歩５分と好立地な場所です。どうぞお楽しみに！

【改　姓】
・渡　邊　捺　希（旧姓：伊藤）自宅
・小　野　綾　香（旧姓：浦澤）自宅
・瀧　澤　沙也香（旧姓：新保）ライフパートナー県央ステーション
→訪問看護ステーションあすも
・反　町　翔　子（旧姓：村上）寺尾整形外科クリニック
→自宅
・清　野　加　奈（旧姓：相馬）ＪＡ新潟厚生連新潟医療センター

【転　入】
・若　井　洸　太　福島県士会
→デイサービスセンターじゅんさい池
・渡　邉　彩　菜　群馬県士会
→関川ナーシングセンター

【転　出】
・加　藤　健太郎　新潟リハビリテーション病院
→埼玉県士会
・立　木　翔　太　自宅
→栃木県士会

【休　会】
・本　間　　翠　総合リハビリテーションセンターみどり病院
・金　澤　莉　央　アーバンリビング鳥屋野
・坂　井　あかね　自宅
・猪　又　一　志　介護老人保健施設新井愛広苑
・佐　藤　みちる　メッツ整形外科クリニック
・小　黒　奈津子　介護老人保健施設てらどまり
・熊　倉　幸　太　五泉中央デイサービスセンター
・倉　茂　奈　美　三条東病院
・槙　　愛　長岡中央綜合病院
・熊　倉　　遥　亀田第一病院
・尾　身　真由美　小千谷総合病院
・諏　佐　文　昭　下越病院
・髙　橋　一　能　西蒲中央病院
・川　崎　真里奈　自宅
・石　田　泰　男　歩きの工房

【退　会】
・林　　利　枝　西蒲中央病院
・猿　子　純　輝　新潟聖籠病院
・菊　池　　彩　自宅
・村　山　広　樹　白根総合病院
・猪　俣　花奈恵　にいがた寿会いたくら桜園
・髙　野　香　織　休会
・渡　辺　　功　休会
・坂　下　鷹　丸　新潟西蒲メディカルセンター病院

【施設名称変更】
・身体障害者療護施設松潟の園
→障がい者支援施設松潟の園

【施設住所変更】
・新潟県立十日町病院
→十日町市高田町３丁目南32番地９
・ケアライフ訪問看護リハビリステーション
→新潟市西区小針7丁目13番22号

【施設電話番号変更】
・生協かんだ診療所
→0258－32－2887

２　他士会関係

①ニュース（他県士会）

京 都 府　No.275
神奈川県　No.274
大 阪 府　第265号
大 分 県　No.113
秋 田 県　第179号 第180号
北 海 道　No.209
滋 賀 県　No.205
兵 庫 県　No.172 No.173
和歌山県　No.82
東 京 都　No.204
広 島 県　No.252
群 馬 県　No.132
茨 城 県　No.158
熊 本 県　第126号
富 山 県　第147号
静 岡 県　No.165

②学術誌

理学療法学　VOL.44、No.６　2017
岐阜県理学療法士会学術誌　第22号
秋田理学療法　第25巻　第１号　2017

③その他

教科書・参考書目録2018（医歯薬出版株式会社）
新潟県臨床検査技師会誌　第306号
ふれ愛にいがた14号（社会福祉法人 新潟県身体障害者団体連合会）
QOLサポーター新潟 No.45（新潟医療福祉大学）
陽光 No.19（公益社団法人新潟県健康づくり財団）
JPTANEWS No.310

3　異動・休会・復会・退会の手続きについて

異動（休退会含む）が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願い致します。

休退会、転出については、年会費の未納がある場合はお手続きが出来ません。納入確認後にお手続きをお願いします。※マイページID、パスワード紛失の場合は日本理学療法士会TEL：03-6804-1421へお問合せ下さい。

＜自宅会員へのお願い＞

現在、施設に所属していて自宅会員で申請している方へお願いです。

所属施設でまとめて郵送物を受け取れますよう自宅から施設への変更手続きを協会マイページよりお願い致します。

［問い合わせ］
〒950-0912　新潟市中央区南笹口１丁目１番38号
コープオリンピア笹口303号
公益社団法人　新潟県理学療法士会　事務局　宛
TEL：025－250－7660　FAX：025－250－7661
（電話対応は月曜～金曜の９：00 ～ 16：00）
E-mail：jimukyoku@nipta.jp

マルチ商法等にご注意ください

全国の一部地域で、リハビリテーション職種を対象にマルチ商法等の勧誘が行われているようです。マルチ商法とは、まず自らが商品やサービスを契約後、次の買い手や会員を次々勧誘することでマージンが入る取引形態です。身近な方に被害を拡大させ、また自らが加害者ともなりえます。十分にご注意ください。

参考：消費者庁　http://www.caa.go.jp/

事務局

広報部ニュース

メールマガジン（メルマガ）への登録をお願いします。

当会では、会員への迅速な情報発信と、ペーパーレス化の実現に向けて、メルマガを構築いたしました。平成30年度より、随時情報をメルマガに移行していきます。

ホームページ右下の「メルマガ登録」をクリックしていただき、氏名・会員番号・メールアドレスを入力していただくだけで、とても簡単にできます。メルマガは会員に限定した情報を発信するため、入力の際はお間違えのないようにお願いいたします。

（※会員であることが認証できない場合は、メルマガの配信を停止いたします。）

ご協力をお願いします。

ホームページ：http://nipta.or.jp

編集後記

今冬、度重なる大寒波の影響で新潟県内は大雪に見舞われました。雪に馴染みのない地域の方にとっては雪景色が幻想的に感じるかもしれませんが、除雪に追われる日々を過ごす私たちにとっては「もう十分だ…」とため息しかでてきませんね。「あともう少しで気持ちのいい春がくる！」と、心から春の到来を待ち遠しく感じる日々です。

（Y）

ゆきわり草　No.182
編集責任者　松　林　義　人
問い合せ先　新潟リハビリテーション大学
〒958-0053　村上市上の山2－16
TEL（0254）56－8292
FAX（0254）56－8291
E-mail：matsubayashi@nur.ac.jp